

## 令和7年度 市政懇談会 2回目

- ・ 日 時 令和7年11月1日（土）10時00分～11時57分
- ・ 場 所 寒川農村環境改善センター 2階 多目的ホール
- ・ 出席者 市長、副市長、教育長  
自治会長等54名、傍聴3名  
事務局  
市民部長、生活環境課長（司会）、生活環境課担当
- ・ 議 題 (1) 市政報告（資料1）  
(2) 市政への提案・意見等について（資料2）

開催にあたり事前に各自治会から市政全般、地域に共通した内容の市政に対する提案や要望等を募集し、事務局でテーマごとに意見・要望及び回答を取りまとめ資料として参加者に配布した。

時間の関係上、全ての要望等に対する回答は書面として行い、市の課題や広く市民に関係する要望等について市長が回答した後、参加者との意見交換を実施した。

市長の回答及び意見交換の内容は次のとおり

### 1 地域活性化について

#### ○市長回答

消滅可能性自治会と言われており、合計特殊出生率の改善が必要だと回答している。地域によっては居住誘導区域、ここは住んでもらうのを皆さんにすすめる地域と定めて出来るだけまとまりのあるコンパクトシティという言葉があるが、企業をゾーン毎に集約しながら対応していくのを考えている。次に瀬戸芸ですが、経済波及効果、ハードの面だけでなくソフト面も考えるべきではないかという御意見もいただいており、津田の例や、時の納屋の回答をしている。時の納屋だが、クールジャパンアワードと言って、外国の方がこれこそ日本の特徴のある良いものということで受賞し、万博の所へ行き、大勢の方の前で受賞させていただいた。嬉しいだけでなく、もっと本当に良かった、受賞したかいがあったと言ってもらうためには、持続可能でかつ膨らませていくことが必要である。観光で人が来るのも良いが日帰りですと泊泊がないためお土産も少ないので、滞在をしてもらうような交流人口の仕組みを作る。滞在するということは、何か見る物、やりたいことがないと泊まってもらうのは難しい。さぬき市に行けば、こことそこに行く、そのためには泊まらなければいけない。さぬき市だけでは難しいので、東かがわ市と三木町で2市1町の協定を結んで、例えば三木町に泊まってさぬき市、東かがわ市に行く。さぬき市に泊まって三木町、東かがわ市に行く。東かがわ市に泊まって三木町、さぬき市に行く。広域的な観光をしているので、一つの活性化に繋がると思っている。この中にも、回転ずしのチェーン店があっても良いのではないかと御意見もいただいた。民間が行うには市場調査をして、ある程度ペイ出来る出来ないが出来ないので、地域の活性化も含めて様々な方が出入りすることになれば、定住人口だけでなく観光の方が来れば、チェーン店のお寿司屋さんも行こうとなるので受け入れ側として活性化に繋げて来てもらえるようにしたいと思う。後、結婚をする年齢が上がってきており、お互い年齢を重ねてそのまま一生過ごした方が良くと思う方が減ってきている。大

串等の開発も時の納屋があるが、旧児童館を改修し、キャンプも出来るし、寒い日には家の中で過ごせる安く宿泊出来る施設の計画を進めている。出来るだけターゲットを絞らないと効率的な投資は出来ないが多様化の中で考えていきたいと思う。文理大についても人が集まる物に建物や土地の活用について今後大学と話をしながら進めていきたいと思う。もう一つ、J Rや琴電があるが今J Rは高德線が赤字である。琴電志度線や長尾線も全体的に言うと赤字である。ある方の推計によると琴電志度線は屋島、長尾線は三木町までは何とかペイ出来る。さぬき市手前で電車が止まる話の議論がされているので何とか長尾まで行ったら良い、志度まで行ったら良い、J Rで津田等に行ったら良いということも地域活性化の中で民間の方に評価してもらえるようにしたいと思う。

## ○意見なし

## 2 社会インフラについて

### ○市長回答

J Rや琴電の話をしたが、特にJ Rの場合は造田と志度の間にオレンジタウン駅があり、オレンジタウン止まりになっている。影響としては造田より向こうに遅くに帰りたい場合、オレンジタウンまでしか行けない。そこからどうするのかという話があり、J Rに対してオレンジタウンまででなく三本松まで帰れると公共交通機関の利用促進やカーボンニュートラルで環境に優しい国をつくる中で旧国鉄がお金の面だけで途中で止めるのはいかなものか。今後予想されるのは高德線を廃止する所まではすぐにはならないと思うが、駅とばしで高松を出て屋島、志度、三本松に止まるというように駅を通過する便を作ると運行の効率が高くなるので、想定されるのを心配し協議している。さらには、経営が非常に苦しくなればJ R上下のレール部分について維持管理を地元市町でしてくださいという形でいずれは公共交通機関の維持が難しくなるので、早い段階からJ Rと協議をしてもし可能なものについては今出来ることはしてほしいし、将来的になるものについては早い時期から協議をしていきたいと思う。特に統合高校が出来る時に津田高校、石田高校が造田駅付近の高校へ行ってしまうと、生徒が津田から乗ることと絡めてインフラをどうするか。もう一つは道路で、国道11号があるが天野峠西交差点、マルナカの所だが県下でも1.2をあらそうくらい混んでいる交差点である。そのために、令和9年度で完成予定のバイパスだが東かがわが終わってその次に、さぬき市の11号で志度を挟んだ津田から三木へ行くと、志度の11号を通らないバイパス4車線化を実は11月4、5日に国へ道路協会があるが一緒に行き、さぬき市から11号バイパスの東かがわの次の工事として陳情に行く予定である。もう一つはコミュニティバスが、一列に皆さんが住んでいればその道を通れば良いが、コミュニティバスは利用しにくいことについてまだ解消されていない。本来ならば、循環型にして旧役場だけに止まるコミュニティバスにすれば右回りと左回りで便数も増えるし、一見良いように思うが、そこまで行く手段がないということで自宅の近くに停留所がある今の制度をぜひ残してほしいという方も地域によっては大勢いる。そういった意味で、コミュニティバスを例えばスクールバスとの融合や、今まで発想しなかった、思い切った、それこそ高市さんの様に言うと、決断と前進のための様々な取組を目指していきたい。地元の方の御意見は非常に大事なので、懇談会や連合自治会の中で、きめ細かな取組をしていきたい。市道や河川の中に大きい木が生え、草も茂って

おり水が流れにくく、災害のもとになるのではないかと御意見もあった。川の問題も下からしていかないと上の方を伐採しても途中で木や草が生え、下からしていくと時間がかかる。そして、時間をかけていけば下もまた生えてきて、いたちごっこのようになる。ほとんど大きい川は県が管理しており、長尾土木事務所と話をし、災害の時に大雨が降って、例えばダムを放流するとサイレンになるから気を付けなさいといっても海際の方はいっぱいになっているのに何に気を付けるのか、事前に早く行動するようなことを申し入れしているが他県で、それが一つの原因で大きい水害が起こったということで県とダムの自然放流についてもどうすれば一番良いのかと相談しながら行っている。それとは別に、河川の中に木があるので、そういったものについても御要望いただいているので、県に対応してもらうことを考えている。特に道の場合は、安全安心で子どもたちの通学路になっている箇所を優先的に点検はしているが、思うようには進んでいない。また、最後に合併処理浄化槽で、公共下水が走っている所は良いがそれ以外の所で、合併処理浄化槽を個人で置いている所は買い替える時に制度的に一部補助が出る仕組みになっているが、団地を造られた時に作られた集中浄化槽が補助対象にならないのはおかしいのではないかと御要望をいただき、現在県知事への要望も市長会の要望の中で、さぬき市と行っているので公共下水が使える方、個人の合併処理浄化槽の方、集中しているだけで大きな負担があるのはおかしいという御意見は確かにあるのでどの程度出来るかを協議していると回答している。

## ○意見交換

### 【石田支会】

P10②地蔵川の雑草について市長から説明があった。ありがとうございました。念のため再度申し上げるが、地蔵川は西側を本町自治会、東側を中央通自治会があり、60～70年前は草も生えておらず、魚もとれて、とんぼ市をしていた良き時代もあったが、今頃は木が生えており草だけである。寒川小学校から自動車学校までは雑草がひどい。かつては両自治会が共同で草刈りをしており、長尾土木事務所に申請し補助をもらっていたが、高齢化もあり県の仕事だろうということでもなくなり今はひどい。ひどくなってくると、洪水になると水がはけない。回答で県に強く言いますということだが、ぜひ強く、強く伝えていただきたい。最近、予算がないのか分からないが以前は定期的にしてもらっていたが最近はしてもらえていないのでよろしく願いたい。

### 【市長】

本当に地元の自治会さんやボランティアの方が一生懸命していただいて何とかぎりぎりで行っている現状があり、それも限界があると私自身も思っている。県へ伝えてそれで済むのかと言えば、誰がしても良いから木を伐採してほしいと、先日お話を聞いた。どこがするのが良いのかお互いがなすり合いをするのではなく、仮に水が溢れて水害になったら誰が責任を取るのかという話になってもいけないので今後、知事が ONE STEP TOGETHER 県政知事トークという、市へ来ていただいて市民の方と私も入って懇談会ではないが、地域で困っていることをヒアリングしていただく機会があるので、長尾土木事務所にこうすることで切実になっていると、今まで要望しているものを整理していただき、出来ること、こういう理由で出来ないとか全く何もしないのではなく、木が1本でも切れるような、中途半端でだめだと怒られるかもしれないが、これからは国も含めてあったら良いもの、してくれたら良いものに予算はつかない。しないと困る、絶対ないとい

けないものの理屈付けをして、例えば 10 本中 1 本だけしか出来ないのであれば、1 本だけでは効果がないと切り捨てずに、出来ることをして仮に 1 本切れたとしたら効果があるのであれば、次の 1 本にいけば良いと私は思っているの、いつまで経っても県に伝えておく、県は国に伝えておく、予算がなく出来ないということでは、先程の高市さんの話ではないが、強い所ばかりで様々なことが出来て、我慢をする限界が来ているのが地方の実態だと思うので、1 本だけ切るかは分からないが、同じ答弁で住民の方が非常に困っている話を今後長尾土木事務所とも、地域とも話をしたいと思っている。

#### 【津田支会】

1 か月以上前に羽立自治会の方から津田川の水門で 3 か所の真ん中が低くなって、水を流す形になっているが満潮の時に塩水が上に上がってきて、水田に影響が出ており、塩分濃度を調べていったそうだが、寺町地区にも影響が出ているのではないかとということで来られた。実際に満潮時に見てみると真ん中の水門が低いために、上に塩水が上がっている。おそらく、いろいろ市にももう少し真ん中の水門を上げて、満潮の時にでも水が上がらないように依頼はしているようだが、いまだに上がっているようなのでよろしく願いたい。

#### 【市長】

地球温暖化が影響しているのか分からないが、潮が上に上がってきて塩害が起こらないように、それをストップするものを作っているわけだが、最近オーバーして田んぼに塩水が入って収穫量が落ちたとか、場合によっては収穫出来ないとの話を担当部局から聞いている。一時的なのか、因果関係が原因と結果に結びついているのか県と相談しながら話をしているが、現場では悠長な話では困るので御質問いただいたと思うので、その後の経過も含めてどのように進めれば良いのか、どういうことが出来るのか休み明けに担当部局と話をしたいと思う。

### 3 環境衛生について

#### ○市長回答

一つは人間が生活していくと一般廃棄物と呼んでいるが家庭ごみが出てくる。もう一つは事業所が事業をするために出てくる産業廃棄物がある。まず、一般廃棄物は市が処理するようになっているが、粗大ごみの収集について回数が少ないので増やせないのかとか、山の中に不法投棄する行為は犯罪になるが、なかなか根絶出来ないがどうするのかという話はしてきているので、ごみの収集の場合は、委託業者の物価高や収集量が増えた割には市の委託料を増やしてくれないので経営そのものが厳しいとの御意見も聞いている。他県ではごみの収集をしない自治体もあり、処理場まで持っていく所がある。人口が 2～3 千人ほどの小規模だから出来るがさぬき市の場合は、人口が減ってきたとは言え 4 万数千人いるので委託業者をお願いをしており、回数や年末年始の収集についても御協力いただいている。業者から必要経費をみてほしいとの要望もあるので、収集日の管理も含めて一方的にしないといけないということにはならないと思うので、業者と共有しながら少しでも回数があり、皆さんのニーズに答えられたらと思っている。不法投棄の中で、外国の方がごみを捨てる時に収集日が分かる多言語標記を津田でさせていただいている。どのくらい効果があつたか確かめていないが看板を設置しただけで良しとするのではなく、これからの行政で大事なことは何か、上手

くいつてない場合は何が原因か、その原因は市で解決出来るものか、それとも県でないと解決出来ないのか、防災の話になるが規模によっては国の助けが必要なのか、そういったことを追跡調査しながら、あまり効果がないものは皆さんに提案して辞める、効果があるものについてはするというのを、懇談会の中で意見交換会が大事だと思っている。また時の納屋だが、20年したら草木が大きくなって全体像として素晴らしい景観になるが、景観が良くなる草であれば良いがあつという間に草が生えて、例えば本来そこで子供が遊ぶ施設であれば、草が生えたために遊べない。草がなかなか手強くて一度刈っただけではすぐに生えてくる。川の話もそうだが、それでも一度でも回数を増やしていけばどうかとの御意見だろうと思うので、検証しながら新しいことに取組んでいくことをこれまで以上に注意深く行っていき、また自治会の皆さんにも協力出来る部分については御協力をお願いしたいと考えている。ちなみに瀬戸芸では暑い中、婦人会の皆さん、食改の皆さん本当によくしていただいた。反省会の中で、ボランティアが本当に何もかもボランティアですか、最低限度市が負担をしてボランティアの持続可能性が求められるのでその辺りも考えてほしいとの御意見もあったので、ボランティアに対する様々な取組も考えていきたいが、あつた方が良いや、刈つた方が良いだけでお金を使える状況でなく、なければ人の命に関わるとか、ないと困るものから優先的にしていきたいと思う。

#### ○意見なし

### 4 農業政策について

#### ○市長回答

直接農業政策にならないかもしれないが、最近東北地方を中心に熊が出没して人の命が奪われることがあつた。今まで皆無ではないが、これほど一般に熊が出てくることはなかった。同じように有害鳥獣と言われている猪、猿、紙漉の東部清掃施設組合で地元の皆さんと年2回協議を行っており、昨日その帰りに鹿を見た。野生の動物が人間の里へ下りてくることは何が原因か分からないが、一番大きいのは食料が今までの自分の行動範囲の中では食べられないので、食料を求めて人里に下りてくるのが一番の理由ではないかと思う。猪、猿の被害を防ぐためには、熊は大きすぎてなかなか難しいかもしれないが、大きくは二つあると思っている。一つは、個体を減らす。猪がうり坊をたくさん産んで数が増えて、餌を求めて人里に下りてくる。成獣の猪を猟友会の皆さんの御協力を得て、個体数を減らす。個体数を減らすと、被害が少なくなるので、奨励金を出して国・県・市で取り組んでいる。もう一つは進入しない柵を作り、山から下りてこられないような侵入防止柵と個体減少が大きくあるが、猿については侵入防止柵の上から侵入してしまう。個体の減少も猿は人間の姿に非常に近いので、鉄砲で撃って駆除するのは難しいため囲い罠を仕掛けています。個体数が多いため、いづれも効果が上がっていない。侵入防止柵をしても猿を中心に飛び越えてくるので、若干被害額は減っているが、中山間地域や農業している方の栽培意欲をもとに戻すほどの効果が上がっていないので、特に猿に困っている皆さんの状況もあり、大きい音を出すことで追い払いをすることをしているが、周辺の皆さんにお知らせしておかないといきなり大きな音がすると心配される。それでもしてみようということで追い払いのものについては補助制度があるので行っているところである。山が荒れて餌がない、通常であれば木の実があるが、様々

な原因で少なくなっているということであれば、一つの方法として山の中で餌の調達ができるように山の手入れをすることも回りくどいかもしれないが共生という意味ではあるのかと思っている。いずれにしても猿や猪については数の問題もあり、また行動範囲が広いのでなかなか有害鳥獣対策が出来ないが、嗅覚が鋭いので収穫前に来て持っていくなど、対策が難しい。テレビ報道によると熊については自衛隊に依頼をして、直接熊を殺すのではなく知事が防衛大臣に陳情に行ったという話を聞いている。かつて猪を駆除するために自衛隊に訓練をしてもらってはどうかとの話もあり、善通寺の自衛隊の方と話をしたが、猪が東かがわ市へ行けば済む話でもないし、東かがわ市の猪が来て被害が増える場合もあるので、広域的な対応が必要なので、捕獲するのであれば一頭でも捕獲をする。山から下りてこないように人里への通路を遮断する、猪であればジビエ料理として肉を上手く活用することにより個体数を減らす場合の経費をジビエ料理の収益でいくらかでも出来たらどうかということで、猪や鹿の肉を上手く商品化出来るようなノウハウを持った方と、例えば地域の協力隊等の募集が出来れば、頼んで一つ解決の具体策を考えてみたいと思う。人間だけが地球上の生物ではないので、人間だけが上手くいくということにはならないと思うが、良い意味で共生をするために有害鳥獣の対策については猟友会の皆さんをはじめ地域のボランティアの方には御迷惑をおかけするがよろしく願いし、市としても出来ることについてはこれまで以上にやりたいと思う。

#### ○意見なし

### 5 コミュニティ・市民病院について〔追加〕

#### ○市長回答

コミュニティについて、皆さん会長として御苦労されていると思う。よく自治会の加入率が下がってきていると言われている。少し前になるが去年の9月末現在でさぬき市の自治会加入率は68.1パーセントで、8市の中では一番高い。一番高いのが7割を切っているのはゆゆしき問題かと思っている。新しくお家を建てられた方が、どうして自治会に入らないといけないのか、自治会に入るのは法律上義務だとお困りになっている場合もあると思うが、市の中ではさぬき市の率は高い。ただ、小豆島、土庄町、直島町等の町になると一番高いのは小豆島町で89.8パーセント、土庄町が78.9パーセント、直島町が81.7パーセントで町を除くと68.1パーセントは皆さんの努力もあり、ある程度の加入率が保てていると思うが、今後、一般廃棄物のごみの集積所、そういったものを自治会に入っていていただいて掃除をする時に一緒にしていただくとか、さらには災害が起こった時にお互いが助け合う、共助の面で自治会に入っていていただいていた方が、メリットがあると市でも転入届を持って来られた方にお話しているが率が徐々に下がってきているので、個人的意見として何かメリットがあるから入るとか、入らないものではないと思っている。ただ、メリットがあるないで何か良いことがあるのかと入ってもらえない方がいるので、強制するものではないと思うが、何とか踏ん張っていただいている68.1パーセントのためにも自治会に対して少しだが補助もさせていただいているので、やめたらどうかとの意見も確かにあるが、何とか頑張っている方が報われるような自治会の支援はしていきたいと思う。もう一つは自治会館が老朽化していき新たに建てるとなると今の要綱上では建てる出来ないとの御意見もいただいている。地域に

空き家等があれば、自治会館的に使えるのか、ただ一般の方が生活しているお家なので昔のように襖をのけたら 20 畳くらいある仏間がある家ではないので、すぐには出来ないと思うが、既存の物を利用出来る方法がないのか今後検討していきたいと思う。市民病院について、今非常に経営に苦慮している。企業会計で、減価償却を費用に上げるということは、決算上の赤字にはなっても実際にお金が足りないということがあるので、ここにきて入院の患者さんが減ったので実際に払う現金が足りないという状況になっていて、第 3 回の定例会が 9 月に行われたが、市議会にもお願いし、貸付を 5 億円ほど繋ぎとしてお貸する状態になっている。様々な意見があり、市民病院はなくても良いという意見ももちろんある。ただ、さぬき市民病院だが、昔は山手 3 町の大川病院ということで発足した。その時は、医療機関がないので 3 町の病院を作って住民の方の健康管理、さらには治療をしようということで出発したが、普通の診療所と同じように利用されていたことが、今となってみれば一人当たりの単価、人間の病気を単価で表現するのはおかしいと思うが、治療してもらって薬をもらった金額は診療報酬という額の保険以外の部分を出してもらうが、その場合、保険制度があり 3 割負担や、高齢者の方で所得がたかさんない方もいるが、全体で 1 万円かかったら千円払ってくださいということになる。骨を折って外科で手術をしたとか、癌の摘出した場合は医療費がかかり、医者と看護師も充実しないといけませんが、金額に関わらず治療には時間がかかる場合があるので効率が非常に悪くなってきている。そして、貸付をしている間にどのような病院にすれば良いか院長先生と管理事務の局長さんと看護師の副院長さんに来てもらい、抜本的な対策を講じている。私個人としては何とか、命は人間にとって最後の砦なので、市民病院をもう少し皆さんに理解していただき、理解していただくためには信用がないといけない。自分の命を診てもらうのに、あそこでは不安だという間は、患者さんは来てくれないので、香川大学医学部と医療に関する連携協定を結んで、お医者さんも派遣してもらおうというか、徐々に充実するようにしており例えば救急車でいった時の診ていただく割合を今までは 5 割とか 6 割だったものをまずは病院が開いている間は、お医者さんがいるので平日の病院が空いている間は 100 パーセント診ようと、そして時間外の場合もお医者さんを香川大学から融通していただき、率を上げようとしている。皆さんに市民病院に行ってくださいというのではなく、私は病院の開設者だが市長でもあるので誰一人としてさぬき市民が病気にならないのが理想だが、高松の病院へ行く必要がある場合は市民病院が良くなっている所以市民病院も選択肢の一つに入れてくださいということをお願いしている。皆さんに病気になって診察を受けてくださいというのではないので、コロナの時に実は市民病院のおかげで東かがわや三木町の住民の方は非常に助かって、やはり市民病院は必要だとの話になったが、分類が普通の感染症の扱いになってから国からの補助金、空床保障という患者さんが入院しなくても維持するための経費をみてくれたものがなくなり、その分収入が減ったのと、患者数が減ったので今後は人間ドックの枠を広げるなどしていきたい。御意見はあると思うが、御意見については病院でもお聞きしたいし、市でも継続することにより地域の拠点病院、中核病院、県の白鳥病院がお医者さんの数が減り地域の中核的な役割を果たせなくなっている所以、県にも白鳥病院も含めて市民病院がするのでそれ相応の県としての応援をお願いしたいとの話をしている所である。市民病院が経営面で苦しいということをお知らせして出来る協力をお願いしたい。ちなみに公立病院の 80 数パーセントが赤字に陥っている。高市総理も診療報酬

の改定をすることを盛り込みたい、それまでに病院を維持出来るように補助金も考えていただくということを所信表明の中もおっしゃっているので、国や県の力、そして市も協力出来るものは協力し、住民の方にも御理解いただきたい。

○意見なし

(閉会)